

市民の社会参加を支える

チカラ

ボランティア コーディネーションのよく 検定

カ

2017年版

実 施 要 項

第6回ボランティアコーディネーションカ1級検定 (研修2日・検定試験1日)

研 修 2017年7月31日(月)・8月1日(火)
試 験 2017年8月 6日(日)

申込開始 2017年4月21日(金) 11:00

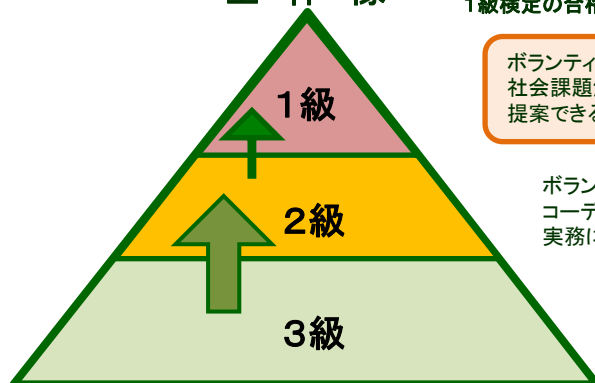
申込締切 2017年6月15日(木) 18:00

※ただし先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会(通称:JVCA)がボランティアコーディネーションカ検定を開始して9年目を迎えました。2017年3月末時点で3級検定受験者は、4,208人、合格者は3,513人になり、さらに、そのなかから620人が2級検定を受験され、447人の方々が合格されています。

そして、2012年より1級検定がはじまり、現在63人の合格者生まれました。ボランティアコーディネーションカ1級検定は言うまでもなく、本検定の最上位に位置付けているものです。(下記の全体像の図を参照)

全体像



1級検定の合格者像については次のように設定しました。

ボランティアコーディネーションカを使って社会課題解決に向けた有効で実行可能な方策を提案できる力を身につけている。



ボランティアならびにボランティアコーディネーションに関する知識を実務に応用する力を身につけている

ボランティアならびにボランティアコーディネーションに関する基礎的な知識を理解できている

ひとつの団体・組織におけるボランティアコーディネーションにとどまらず、社会的な視点で問題を捉え、課題を明らかにした上で、その解決に向けての取り組みをPDCAサイクルに沿って進めていける力。問題をひとりで抱え込み単独で解決しようとするのではなく、他のスタッフや仲間たち、さらには他の組織やセクター等と連携し、幅広い市民の参加と協働を得ながらプロジェクトを企画・運営していくことができるコーディネーションカこそが、この1級検定でめざしているところです。



主催: 認定特定非営利活動法人
日本ボランティアコーディネーター協会

1 実施概要

受験資格

下記の2つのすべてに該当する方 ※年齢は問いません

- ① 2級検定に合格している
- ② 1級検定研修を修了している
 - ※7月31日・8月1日に実施する2日間の研修をすべて受講することが検定試験受験の要件となります。
 - ※2012～2016年の1級検定研修を受講された方も研修の振り返りが評価に含まれるため、再度の受講をお願いいたします。(一部、受講料割引あり)

日時・会場

研 修 2017年7月31日(月) 10:00～19:00
 ※終了後情報交換会 19:20～21:00 費用別途
 8月 1日(火) 9:30～17:20
会 場:北とびあ (北区王子1丁目11-1)

検定試験: 2017年8月 6日(日) 10:40～17:00

会 場:東京会場 東京ボランティア・市民活動センター
 (新宿区神楽河岸1-1)
 大阪会場 大阪府社会福祉会館
 (大阪市中央区谷町7-4-15)

研修カリキュラム(約15時間)

※ケーススタディ、グループ演習を含む

【研修科目】

- 1) 包括的なボランティアコーディネーションとは
- 2) 市民社会づくりにむけた多様な協働をすすめるための視点
- 3) ボランティアプログラムの開発とは
- 4) ボランティアプログラム推進の視点
- 5) ボランティアプログラムの評価

【自己学習科目】

- 6) リスクマネジメント
- 7) 災害ボランティアコーディネーション
- 8) 新しい広報ツールの活用
- 9) 協働のための合意形成の進め方
- 10) ファンドレイジング
- 11) ボランティアコーディネーターの倫理綱領

評価方法

1. 検定試験

検定時間	出題形式	出題範囲
90分	・択一式筆記試験(4択) ・記述式筆記試験(企画提案書の作成)	・1級検定テキストおよび2級検定サブテキストから90%以上を出題
10分	・作成した企画のプレゼンテーション	

2. 研修中に記入する振り返りシートの記載内容

合格基準

上記すべての評価の合計を100点満点とし、70点以上を合格とする。

受験料

直前研修受講料 43,200円(税抜価格40,000円)
 ※1級検定テキスト・1日目の昼食代込
 検定試験料 10,260円(税抜価格9,500円) **53,460円**
 (税抜価格49,500円)のところが

さらにJVCA正会員ならば 48,000円

標準セット価格 53,000円

※これまでの1級検定研修を受講された方は、下記の料金になります。

標準セット価格 43,600円 JVCA正会員ならば 38,600円

定員

36名

1級検定テキスト

1級検定テキストを使用します。1級検定テキストは、受講料ご入金後に受験票とともに送ります。3級・2級検定で使用した公式テキスト、2級検定サブテキストは補助的に使用します。

情報交換会(懇親会)

1日目の研修終了後、全国から集まった受験者の皆さんや講師との情報交換、交流を深めることを目的とした情報交換会を開催します。

※このプログラムの参加は任意であり、参加費(飲食代)は別料金です。

<ボランティアコーディネーション力検定試験委員会>

委員長 妻鹿ふみ子(東海大学)
 副委員長 栗木 梨衣(愛知県国際交流協会)
 委員 赤澤 清孝(ユースビジョン)
 足立 陽子(首都大学東京 ボランティアセンター)
 岩井 俊宗(とちぎユースサポーターズネットワーク)
 上田 英司(NICE 日本国際ワークキャンプセンター)

小原 宗一(北区社会福祉協議会)
 唐木理恵子(袖ワークス)
 加留部貴行(九州大学)
 公文真理亜(北九州市社会福祉協議会)
 後藤麻理子(日本ボランティアコーディネーター協会)
 新堀 春輔(京都市環境保全活動推進協会)

竹田 純子(龍谷大学 ボランティア・NPO活動センター)
 垂井加寿恵(神戸学院大学 ボランティア活動支援室)
 濱屋 伸子(京都市国際交流協会)
 疋田 恵子(杉並区社会福祉協議会)
 三田 響子(相模原市社会福祉協議会)

2 お申込み方法と受験の流れ

インターネットによる申込み

- ① 日本ボランティアコーディネーター協会「ボランティアコーディネーション力検定」Webサイトの申込みページへアクセス。



<http://jvca-vcokentei.org>

- ② 申込フォームに必要事項を入力し、送信する。

郵送による申込み

申込書に必要事項を記入し、検定事務局まで郵送する。
※FAXによる申込受付はいたしませんので、ご注意ください。

受験の流れ

申込み

〈申込書の提出締切日(必着)〉

6月15日(木)18:00

※ただし先着順で定員に達した場合は、その時点で締め切ります。

入金

〈振込締切日〉

6月23日(金)

申込書の受理後、1週間以内に入金手続きについてのご案内をFAXもしくはEメールでお送りしますので、指定の銀行口座に受験料をお振込みください。

受験票 テキスト

入金確認ができた時点で正式な申込みとし、2週間以内に受験票とテキスト、当日のご案内を発送します。
 ※GW中の発送業務はございませんので、あらかじめご了承ください。

直前研修 受講

7月31日(月)10:00～19:00

8月 1日(火) 9:30～17:20

検定試験

8月 6日(日)10:40～17:00

合否判定 結果通知

検定試験委員会において合否を判定し、1ヵ月以内に受験者に文書で通知します。
 合格者には各級の『ボランティアコーディネーション力検定合格証』を発行します。

これまでの試験結果

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
受験者数	36人	30人	25人	23人	16人
合格者数	21人	13人	12人	10人	7人
合格率	58.30%	43.40%	48.00%	43.50%	43.80%

合格者所在地		都道府県															
人数	大阪府	東京都	福岡県	京都府	長野県	栃木県	愛知県	滋賀県	兵庫県	神奈川県	埼玉県	千葉県	三重県	奈良県	福島県	宮城県	山形県
9人																	
7人																	
6人																	
5人																	
4人																	
3人																	
2人																	
1人																	

※受験当時の所在地となります。

合格者の声

特定非営利活動法人TEDIC
(宮城県石巻市)

代表理事 門馬 優



東日本大震災で被災した故郷のために、全国各地からたくさんのボランティアが駆けつけてくれました。避難所運営のコーディネートをやる中で、ボランティアの皆さんの思いを形にすることができず、フラストレーションをお互いに溜めてしまったことがきっかけで、同資格を取得しました。

現在では様々な背景を抱える子ども・若者の支援に関わっていますが、現場の最前線で活躍してくれるボランティアスタッフのみんなは、いまこの瞬間に「目の前のひと」を支える当事者であるとともに、「これからの社会」を支える社会課題解決の当事者であるのだと思っています。ボランティアコーディネーションを通じて、「1人でも多くのひとが、社会の担い手となるように」そんな思いを抱くようになったのも、この検定のおかげです。

三重県社会福祉協議会
三重県ボランティアセンター

北出 真由美



私は「ボランティア」の一種掴みどころのなさに惹かれてココまで来ちゃったよ、と思っているひとりです。所属では、比較的身近に制度やサービスがあり、「アレ？これってボランティアだっけ？」と迷うことも重なります。そんななか、拠り所のある勢いを求めて研究集会や検定に参加してきました。

1級検定の事前研修では、「ココから考えていいの？」という問いが続きました。それは、仕事への向き合い方を振り返り、ボランティアセンターの未来像の確認ともなり、同志と呼べる人達との出会いともなりました。(懇親会はぜひご参加を！)

1級検定合格は、いち通過点ですが、この先も「ボランティア」と付き合っていきたいと思う私には、発信ツールのひとつであり、自身のお守りにもなっています。

● お問合せ・お申込先



ボランティアコーディネーション力検定事務局

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館30D

TEL: 03-5225-1545

FAX: 03-5225-1563

http://www.jvca2001.org/ Eメール: jvca@jvca2001.org

申込み上の注意点

- ①1日目の研修は、昼食をとりながらプログラムを進めるため、軽食が付きまします。研修受講料には1日目の昼食代が含まれています。2日目については、昼食休憩を取りますので、外食がご自身でご用意ください。
- ②宿泊の手配は事務局で行いませんので、各自でお願いいたします。予約は早めになされることをお勧めします。

申込み上の注意点

- ①お身体の不自由な方で、受験の際に教室や受験方法に配慮が必要な場合は検定事務局まで事前にご連絡ください。(お早目をお願いします)
- ②以下の場合は受験することができません。
 - ・申込期日を過ぎて申込書が検定事務局に到着した場合。
 - ・申込書が受付期間内に到着しても、書類または手続きに不備があった場合。
 - ・申込みに際し、所定の方法で申込みをされていない場合。

キャンセル

受験料を期限内にお支払いいただけない場合は、申込みを取り消させていただきますので、予めご了承ください。何らかの事情がある場合は、期限内に事務局までご連絡ください。

受験料振込後の受験料の払い戻しは、主催者側に非がある場合を除いて、検定料・受験料ともに一切お返しいたしませんのでご了承ください。

受験票

入金後2週間以上経過しても受験票が届かない場合や記載事項に誤りがあった場合は、必ず事務局へお問い合わせください。受験票は直前研修終了時に交付します。

受験上の注意

- ①次に該当する行為をした受験者は、その場で退場・失格とし、答案の採点はいたしません。また、不正行為等が合格認定後に判明した場合は、その合格を取り消しとし、以後の受験をお断りする場合があります。
 - ・本人以外が受験する。
 - ・他の受験者に迷惑をかける。
 - ・試験監督の指示に従わない。
 - ・携帯電話やPHSなどを使用する。(時計として使用することもできません)
 - ・録音機器、カメラ、辞書、テキストなどを使用する。
 - ・その他不正行為。
- ②問題用紙・答案用紙の持ち出し、途中退出後の再入場も不正行為とみなしますのでご注意ください。
- ③受験者の答案は公表いたしません。また、問題に関する質問にはお答えできません。

合否結果発表

試験後1ヵ月を経過しても検定結果が届かない場合は、検定事務局へお問い合わせください。合否・採点・試験問題の内容に関するお問い合わせには一切お答えできません。

個人情報の取り扱いについて

検定事務局は、当該検定試験の申込みによって取得した個人情報(住所、氏名、生年月日、性別等、個人を識別、特定できるもの)を以下の目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

- ・受験票や試験結果の発送等、検定試験や研修に関わる連絡
- ・受験者の受験履歴の管理
- ・合格者名簿の管理

また、これ以外の目的に利用する場合は、ご本人(受験者)の同意を得た上でまいります。

本検定試験をお申込みされた方は、この実施要項に記載されている全ての事項について、同意しているものとみなします。

● お問合せ・お申込先



ボランティアコーディネーション力検定事務局

認定特定非営利活動法人 日本ボランティアコーディネーター協会

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-13 末よしビル別館30D

TEL: 03-5225-1545

FAX: 03-5225-1563

http://www.jvca2001.org/ Eメール: jvca@jvca2001.org

2017年「ボランティアコーディネーションカ1級検定」受験申込書

フリガナ			
申込者氏名			
自宅住所	〒		
電話番号		E-mail	
FAX番号(※1)		(※1)	
日中連絡先 (勤務先・学校名)	勤務先・学校名 電話番号(携帯番号)		
生まれ年	(西暦) 年	性別	男・女
受講票送付先(受講票や合否結果等の送付先をご自宅以外に希望される場合は、下記にご記入ください。)			
送付先住所	〒		
送付先名・部署名			
備考(※2)			

(※1) 申込書の受理後、入金手続きについてのご案内をFAXもしくはEメールでお送りしますので、どちらかを必ずご記入ください。

(※2) お身体の不自由な方で、受験の際に教室や受験方法に配慮が必要な場合は「備考欄」にその旨をご記入ください。

あなたのボランティアコーディネーションに関する経験について、具体的にご記入ください。 (複数の経験がある場合は、線で区切ってご記入ください。)			
いつ	どこで(組織・団体など)	どのような	雇用関係の有無
(西暦) 年～ 年			<input type="checkbox"/> ある・ <input type="checkbox"/> ない
のべ経験年数(※)	年 月		

希望する 検定試験会場	<input type="checkbox"/> 東京会場(飯田橋セントラルプラザ/新宿区) <input type="checkbox"/> 大阪会場(大阪府社会福祉会館/大阪市)
----------------	--

JVCA 正会員	<input type="checkbox"/> 正会員である ・ <input type="checkbox"/> 正会員でない
2級検定合格者ID	2- 合格証に記載されている合格者IDを記入してください。

情報交換会 参加の有無	<input type="checkbox"/> 参加する ・ <input type="checkbox"/> 参加しない
----------------	--

(注)このプログラムの参加は任意であり、別料金です。(参加費3,000円程度)

2012～2016年の 1級検定研修 受講の有無	<input type="checkbox"/> 受講した ・ <input type="checkbox"/> 受講していない
--------------------------------	--

事務局記入欄	受付日	受付連絡日	入金日	受講票発送日	受付番号